竹馬会情報紙

ホームページアドレス
http://chikubakai.com

竹馬会
CHIKUBAKAI

竹馬会キャラクター
なべムシ君

種蒔き終了後には、福島県から駆け付けた同プロジェクトの半田代表の講演会を行い、福島の子どもたちの生活や、津波の発生時の状況原発事故の後の避難生活の状況など、現地のきびしい生活の話を聴くことが出来ました。

福島ひまわり里親プロジェクトin佐知

１０日目の状況

種まき作業

８月７日（日）、佐知地区のみなさんや子ども会など約１００人が参加して「福島ひまわり里親プロジェクト」の種蒔きを行いました。前日の雨でせっかく乾いていた田んぼがぬかるんでしまい、予定の半分しか蒔けませんでしたが、急きょ、もう一枚の田んぼを鋤いて、２枚の田んぼに合わせて約２万粒の種を蒔きました。当日の参加者にも種を持って帰ってもらい自宅に蒔いてもらいました。
後日、残って１千粒程の種を活性化センター前の休耕田にも蒔きました。
４日目には芽が出て、１０日目には出揃いました。

放射性セシウム除染に役立てて

ヒマワリの種まき

H２３.8.10 毎日新聞

被災地支援へヒマワリの「里親」

中津市三光佐知地区の住民

H23.8.8 朝日新聞

福島へヒマワリを

中津で小学生ら種まき

H23.8.8
読売新聞

「元気になって」

中津市三光佐知地区の住民ら

ヒマワリ育てる
里親計画に百人

H23.8.8 大分合同新聞

７月、８月は、このほかにも「コスモス園の草刈り」「ひまわりの打合せ・スタミナ会」「コスモスの種の仕分け作業」「お墓の掃除」「河川敷草刈り」「盆踊り」など多くの作業や行事を行いましたが、今月号は、スペースの関係上ひまわり関係の特集になりました。秋はコスモス祭り、そしてひまわりの収穫作業です。よろしくお願いします。

当日は、ＮＨＫをはじめ新聞各社が取材してくれました。ＮＨＫは当日のお昼のニュースで、新聞も翌日以降カラー写真などで大きく掲載してくれました。
半田代表も言ってましたが、これだけ地区を挙げて里親プロジェクトに取り組むところは全国でも例がないということです。
また、中津ケーブルネットワークも８月２０日～２６日の一週間「しちょるかえ」で放送されます。是非、ケーブルテレビをご覧ください。
次は秋の収穫と種採り作業です。この時は、種蒔き作業以上に大変な作業になると思います。もっともっと多くの中津市民に声を掛けて実施したいと思います。

今後の予定

■コスモス園草刈り
９月１８日（日）午前６時～
　　活性化センターに午前５時４０分集合
■コスモス園開園祭
１０月９日（日）
　　詳細は後日お知らせします